



立浪部屋の跡地には、現在「ひなた保育園・みらい平」（0～2歳児クラス）が立地している。相撲部屋をリノベーションした同園は、室内プレイルームとして土俵をそのまま使用しており、子どもたちの元気な声が土俵に響き渡っている。自身も立浪部屋のファンだという、運営企業である(株)アンフィニの片山章彦代表取締役役に、同園での跡地の活用や横綱昇進に際しての思いなどを伺った。

土俵に響く子どもたちの声

図 (株)アンフィニ ☎0297 - 20 - 7573

「園内に土俵がある」というのは珍しいですね。本物の土俵が園内にある保育園は、全国的に見てもほぼ無いと思うので、とても貴重だと思います。土俵で相撲ごっこをして遊んでいる子どもたちを見ると、嬉しい気持ちになりますね。

「土俵はどのように管理されていますか？」
土俵は2年ほど経つと、乾燥してヒビ割れが発生します。なので、2年に1回は呼出※さんたちにお願ひして、土俵をきれいに作り直しています。

「立浪部屋と保育園で何か交流はありますか？」
立浪部屋には、園で行うさまざまなイベントに協力いただいています。1月に開催した節分イベントでは、子どもたちと力士の皆さんが笑顔で触れ合っていました。保護者の方は「滅多にできない経験させてあげられた」と喜んでおられました。

「相撲が身近な環境があることで、子どもたちに将来どうなっただけいいですか？」
相撲に興味を持ってもらい、ゆくゆくは市内出身の力士が誕生すれば嬉しい限りです。

「横綱昇進のニュースを聞いて、どう思いましたか？」
おめでとの一言に尽きますね。市内に部屋が移ったところから豊昇龍のことは見てきたので、息子のことのように嬉しいです。これからも勝ち続けて、歴史に残る大横綱になるよう、今後も応援し続けます。



(株)アンフィニ
片山 代表取締役



※呼出…大相撲での取り組み時に力士を呼び上げる「呼び上げ」や土俵整備など、競技の進行を行う者。

力士直伝。親子で作る絶品ちゃんこ鍋

図 伊奈庁舎地域推進課 (内線 1302)

立浪部屋所属の力士を講師に迎え、本場のちゃんこ鍋の作り方を教えることができる「どすこい！クッキング!」。父親の家事・子育て参画の促進を図り、ワーク・ライフ・バランスを実現するきっかけづくりとして、平成22年度から市内で開催しており、参加者から好評を博している。



子どもたちにレシピを教える
刻電浪さん(写真手前)と筑波山さん(写真奥)



豊昇龍関の横綱昇進を記念して、伊奈庁舎の入り口に特設ブースを設置。広報つくばみらい2020年3月号の立浪部屋特集を掲載したパネルや、立浪部屋を応援する垂れ幕などで、横綱昇進を祝った。
※3月31日(月)終了予定

伊奈庁舎特設ブースで横綱昇進を祝賀

図 伊奈庁舎秘書広報課 (内線 1105)



立浪部屋で活躍する15人の力士たち

※令和7年3月現在。敬称略、カッコ内は出身地
※写真提供：立浪部屋



ほうしょうりゅう
豊昇龍
(モンゴル国ウランバートル市)



めいせい
明生
(鹿児島県瀬戸内町)



きりゅうこう
木竜皇
(東京都墨田区)



あくと
天空海
(茨城県大洗町)



おおかりゅう
大花竜
(青森県十和田市)



きただいち
北大地
(北海道夕張市)



かみと
上戸
(長崎県大村市)



かざ
一翔
(神奈川県横浜市)



しゅんらい
春雷
(東京都墨田区)



たつおうしょう
立王尚
(沖縄県宜野湾市)



たらなみ
多良浪
(長崎県大村市)



ゆきあまみ
幸奄美
(鹿児島県宇検村)



ほくようざん
北洋山
(北海道夕張市)



つくばやま
筑波山
(茨城県つくば市)



こくりゅうなみ
刻竜浪
(福岡県豊前市)

立浪部屋公式SNSで、最新情報をチェック！

稽古の動画や力士たちのオフショットなど、ここでしか見られない内容が盛りだくさん。ぜひ、チェックしてみてください。



Instagram



YouTube



Facebook